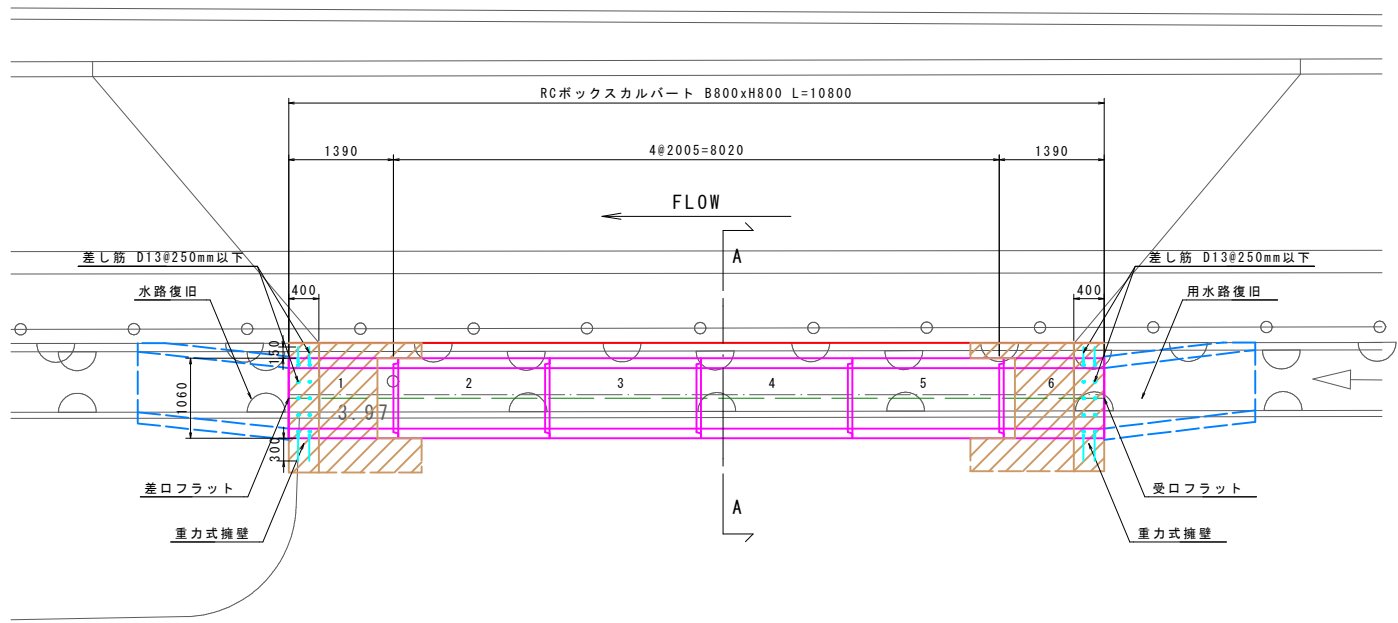
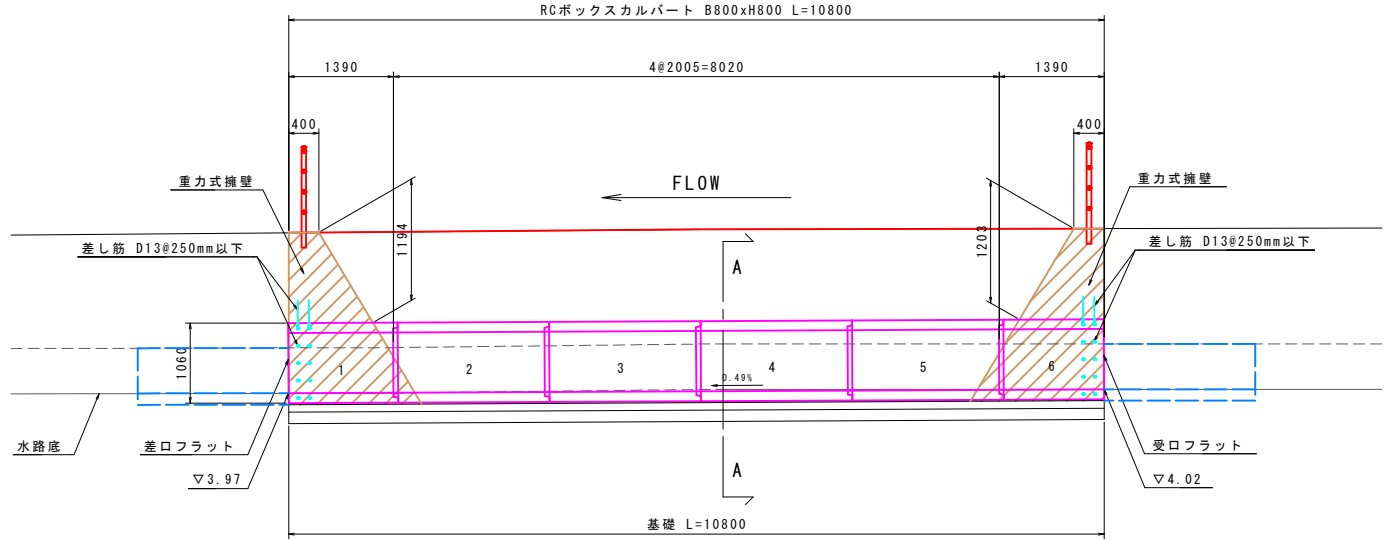


2型ボックスカルバート一般図（参考図）
B800×H800
車両出入口部（BN0.8付近）

平面割付図
S=1:50



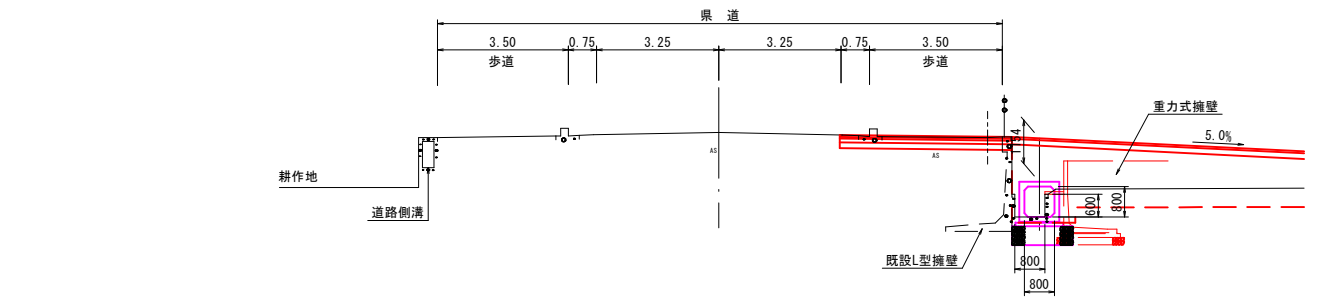
縦断割付図
S=1:50



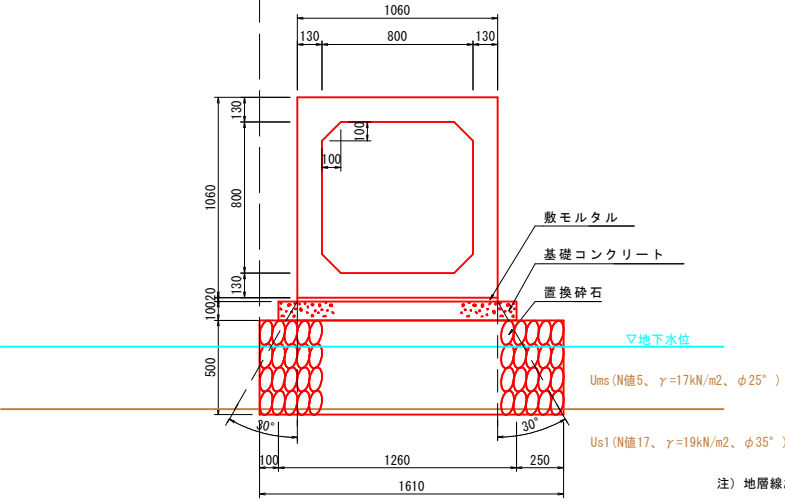
DL=0.00

- *製品の延びとして5mm考慮する。
- *製品の連結はフランジ金具にて行い、M12のボルトを使用する。
なお、側壁外側での連結のため、作業スペースを確保すること。
- *斜線部は現場打ち部を示す。
- *支持地盤において必要地耐力を有しているか調査し、必要な処置を施すこと。

A-A横断面 S=1:100
BN0.8付近



標準施工断面図
S=1:20



注）地層線および地下水位は推定図示である。

数量表

規格 (B x H x L)	種別	本数	製品NO.	参考質量 (kg)
800x 800x2000	標準	4	2, 3, 4, 5	2520
800x 800x1385	調整、差口フラット 差し筋付	1	1	1750
800x 800x1385	調整、受口フラット 差し筋付	1	6	1750
合計		6		

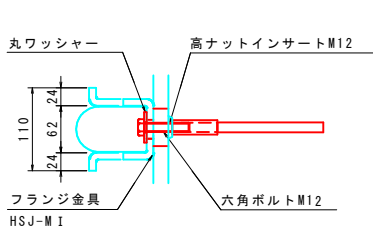
設計条件表

項目	単位	数値
適用土かぶりの範囲	m	1.100
地下水位	—	考慮しない
活荷重	—	T-25
鉛直土圧係数	—	1.0
水平土圧係数	—	0.5
鉄筋コンクリートの単位体積重量	kN/m ³	24.5
土の単位体積重量	kN/m ³	19.0
コンクリートの設計基準強度	N/mm ²	40.0
コンクリートの許容曲げ圧縮応力度	N/mm ²	14.0
コンクリートの許容せん断応力度	N/mm ²	0.27
鉄筋許容引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ²	160.0

基礎材数量表

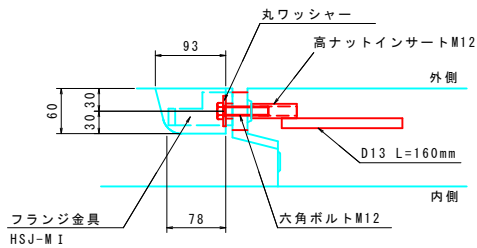
名称	規格	単位	数量	備考
敷モルタル	1:3	m ³	0.229	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.361	
同上型枠		m ²	2.160	
置換碎石	RC-40 t=500	m ²	17.388	

連結金具詳細図
S=1:5



差口

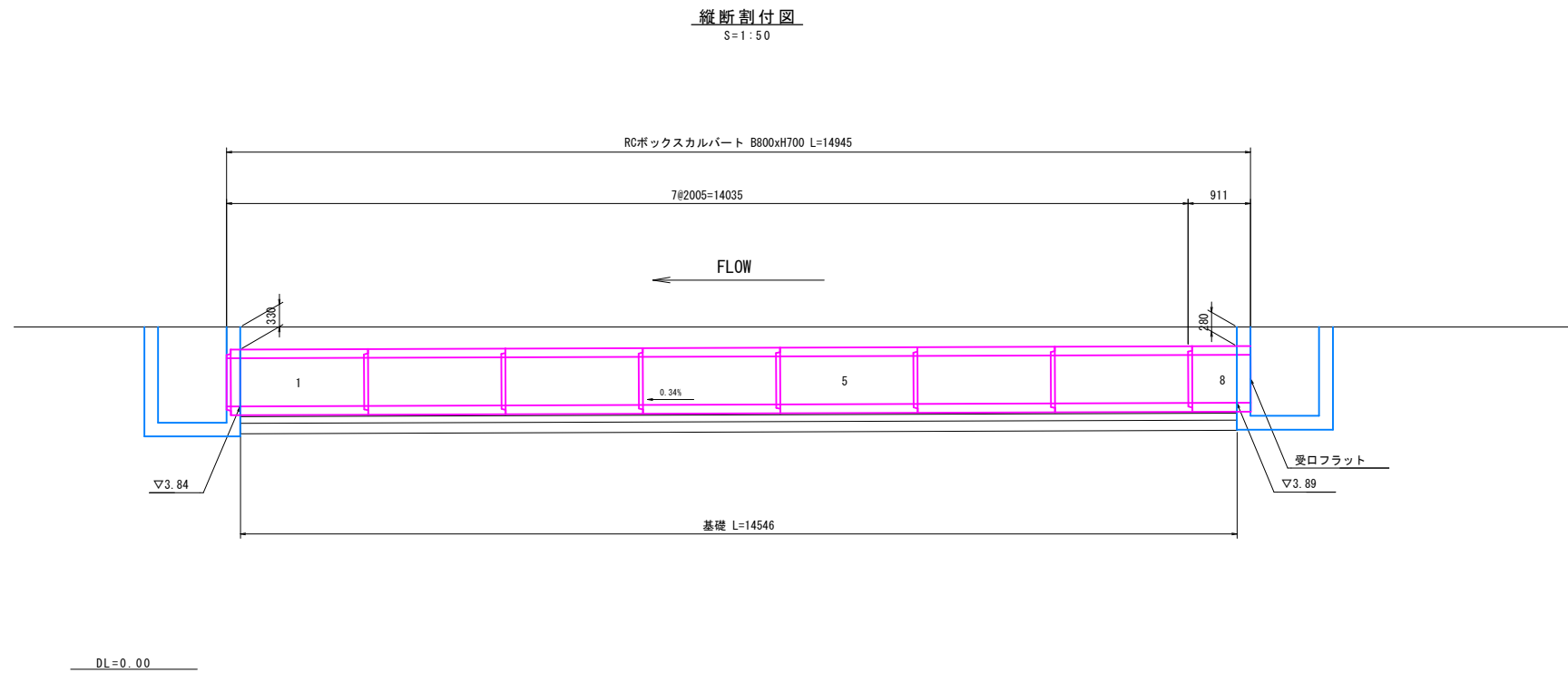
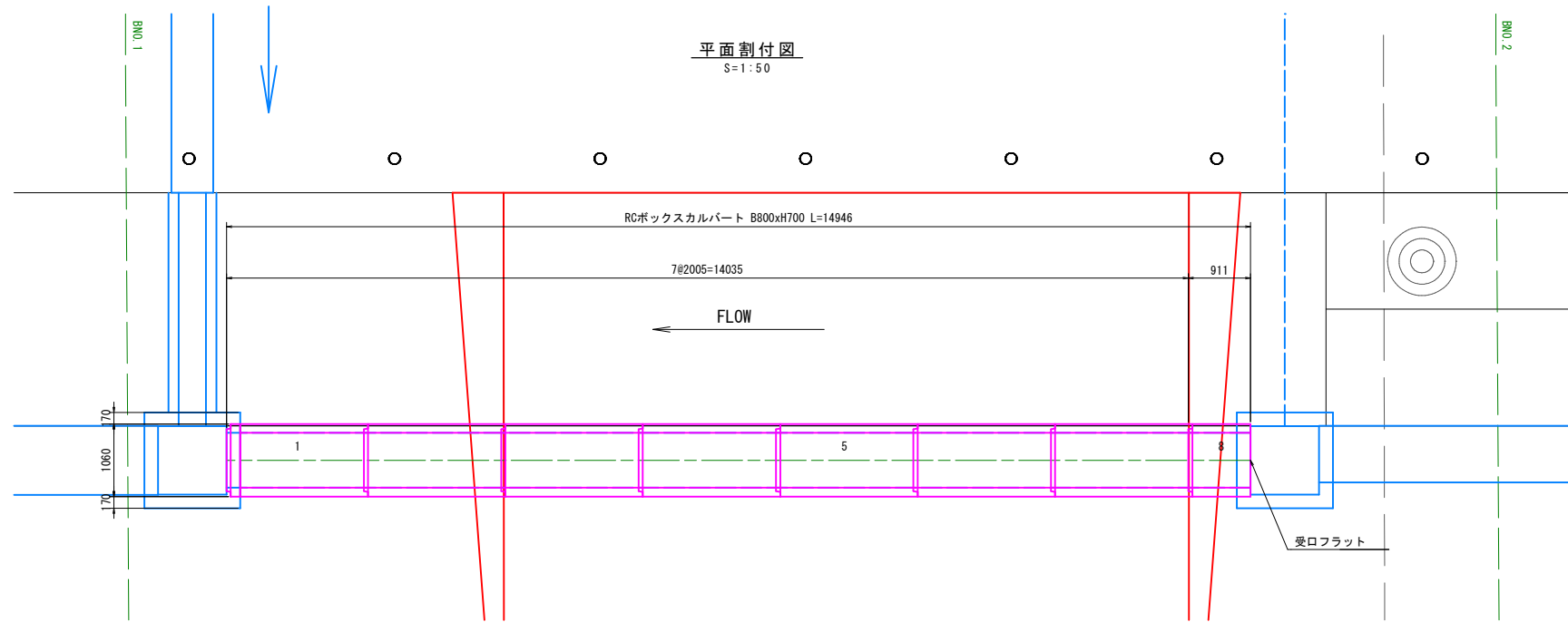
受口



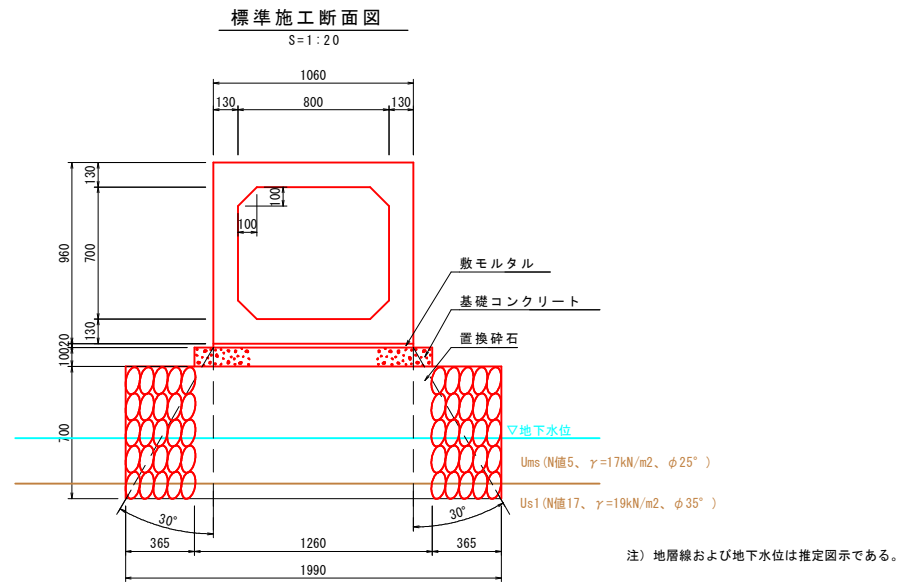
A3:50%縮小

図面番号	第	枚	内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 2型ボックスカルバート一般図			
縮尺	図示			
製図年月日	令和	年	月	日
写図年月日	令和	年	月	日
米子市都市整備部道路整備課				

3型ボックスカルバート一般図（参考図）
B800×H700
グラウンド出入口部



- * 製品の延びとして5mm考慮する。
- * 製品の連結はフランジ金具にて行い、M12のボルトを使用する。
なお、側壁外側での連結のため、作業スペースを確保すること。
- * 斜線部は現場打ち部を示す。
- * 支持地盤において必要地耐力を有しているか調査し、必要な処置を施すこと。



数量表

規格 (B x H x L)	種別	本数	製品NO.	参考質量 (kg)
800x 700x2000	標準	7	図参照	2390
800x 700x 906	調整、受口フラット	1	8	1080
合計		8		

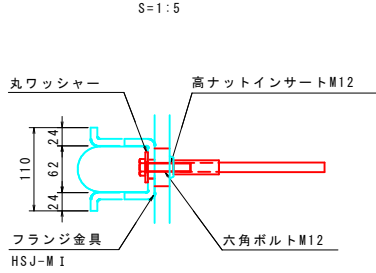
基礎材数量表

名称	規格	単位	数量	備考
敷モルタル	1:3	m3	0.316	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.877	
同上型枠		m2	2.980	
置換碎石	RC-40 t=700	m2	29.651	

設計条件表

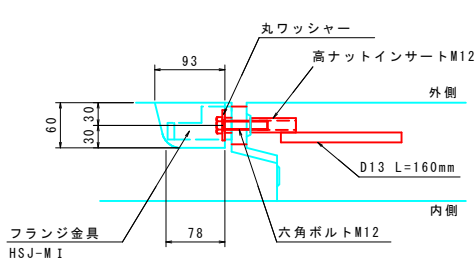
項目	単位	数値
適用土かぶりの範囲	m	0.200~0.400
地下水位	—	考慮しない
活荷重	—	T-25
鉛直土圧係数	—	1.0
水平土圧係数	—	0.5
鉄筋コンクリートの単位体積重量	kN/m3	24.5
土の単位体積重量	kN/m3	19.0
コンクリートの設計基準強度	N/mm2	40.0
コンクリートの許容曲げ圧縮応力度	N/mm2	14.0
コンクリートの許容せん断応力度	N/mm2	0.27
鉄筋許容引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm2	160.0

連結金具詳細図
S=1:5



差口

受口

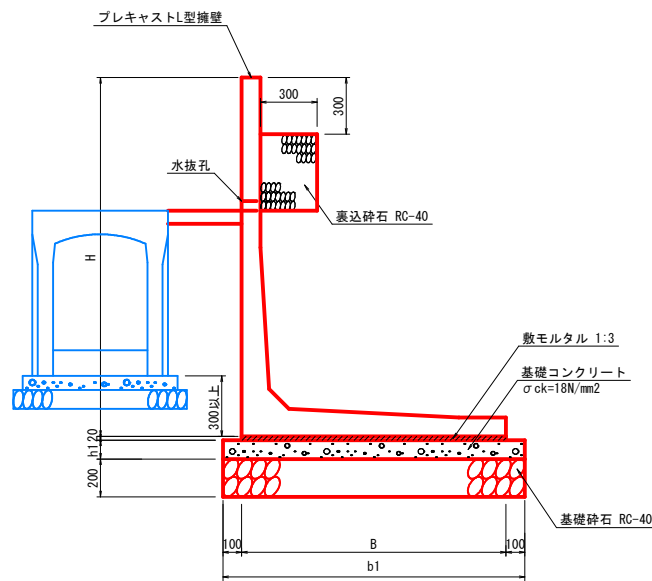


A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 3型ボックスカルバート一般図		
縮尺	図示		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

プレキャストL型擁壁構造図 (参考図)

1型プレキャストL型擁壁 S=1:20



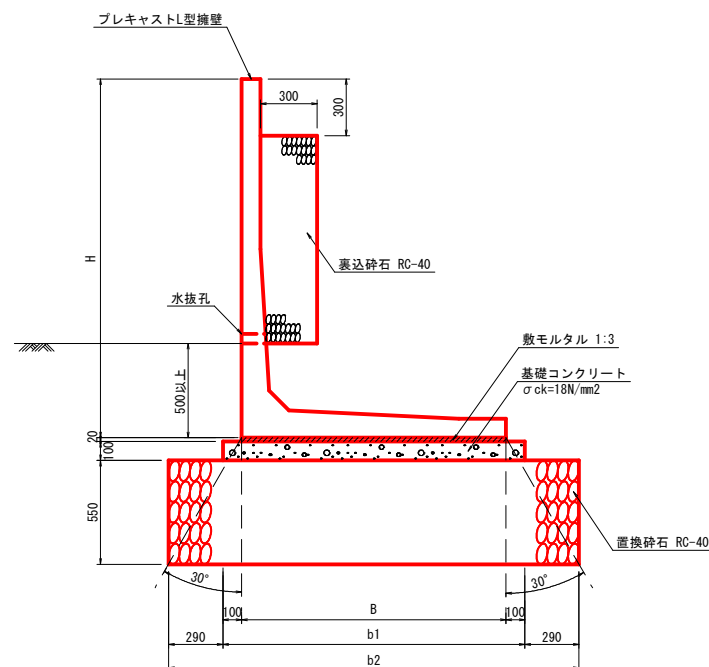
寸法表				
基礎地盤	H	B	b1	h1
砂質土用	600	650	850	100
	700	700	900	
	800	750	950	
	900	800	1000	
	2100	1550	1750	150
	2200	1600	1800	
	2300	1650	1850	
	2400	1700	1900	
	2500	1750	1950	
	2600	1850	2050	
2700	1900	2100		
2900	2000	2200		

規格H	地盤反力 (常時: 安全率3倍)
H600	$21.58 \times 3 \approx 65$
H700	$25.23 \times 3 \approx 76$
H800	$28.97 \times 3 \approx 87$
H900	$32.77 \times 3 \approx 98$
H2100	$89.14 \times 3 \approx 267$
H2200	$93.43 \times 3 \approx 280$
H2300	$97.72 \times 3 \approx 293$
H2400	$102.02 \times 3 \approx 306$
H2500	$106.33 \times 3 \approx 319$
H2600	$96.70 \times 3 \approx 290$
H2700	$100.70 \times 3 \approx 302$
H2900	$107.63 \times 3 \approx 323$

・施工時に地耐力を確認し、支持力不足が生じる場合は置換等が必要となるため、発注担当者と協議すること。

材料表														10m当リ
名 称	規 格	単位	数 量											計 算 式
			H-600	H-700	H-800	H-900	H-2100	H-2200	H-2300	H-2400	H-2500	H-2600	H-2700	
ブレイカスト型擁壁	砂質土用	個	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	10.0/2.0
敷モルタル	1:3	m3	0.130	0.140	0.150	0.160	0.310	0.320	0.330	0.340	0.350	0.370	0.380	B×0.02×10.0
基礎コンクリート	18N/mm2	m3	0.850	0.900	0.950	1.000	2.625	2.700	2.775	2.850	2.925	3.075	3.150	b1×h1×10.0
基礎型枠	均し	m2	2.000	2.000	2.000	2.000	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000	h1×2×10.0
基礎砕石	RC-40 t=200	m2	8.500	9.000	9.500	10.000	17.500	18.000	18.500	19.000	19.500	20.500	21.000	b1×10.0

3型プレキャストL型擁壁 S=1:20



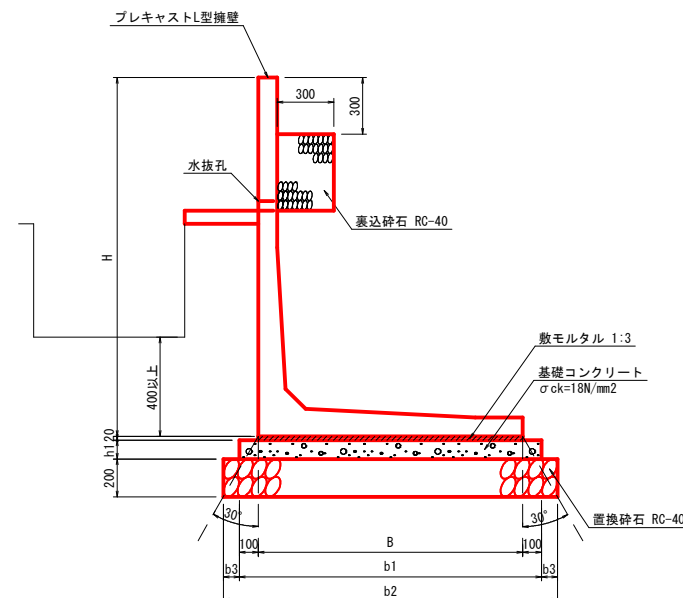
寸法表				
基礎地盤	H	B	b1	b2
砂質土用	1000	850	1050	1630
	1100	900	1100	1680
	1200	1000	1200	1780
	1300	1050	1250	1830
	1400	1100	1300	1880
	1500	1150	1350	1930
	1600	1250	1450	2030
	1700	1300	1500	2080
	1800	1350	1550	2130
	1900	1400	1600	2180
2000	1450	1650	2230	

規格H	地盤反力(常時:安全率3倍)
H2000	$44.19 \times 3 \div 133$

・置換碎石の厚さは地質調査結果からの推定である。
施工時に必要地耐力に満たさない場合は碎石厚を深くする等の対応を行うこと。

名 称	規 格	単位	数 量											計 算 式
			H-1000	H-1100	H-1200	H-1300	H-1400	H-1500	H-1600	H-1700	H-1800	H-1900	H-2000	
ブレイカスト型擁壁	砂質土用	個	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	10.0/2.0
敷モルタル	1:3	m3	0.170	0.180	0.200	0.210	0.220	0.230	0.250	0.260	0.270	0.280	0.290	B×0.02×10.0
基礎コンクリート	18N/mm2	m3	1.050	1.100	1.200	1.250	1.300	1.350	1.450	1.500	1.550	1.600	1.650	b1×h1×10.0
基礎型枠	均し	m2	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	h1×2×10.0
置換碎石	RC-40 t=550	m2	16.300	16.800	17.800	18.300	18.800	19.300	20.300	20.800	21.300	21.800	22.300	b2×10.0

2型プレキャストL型擁壁 S=1:20



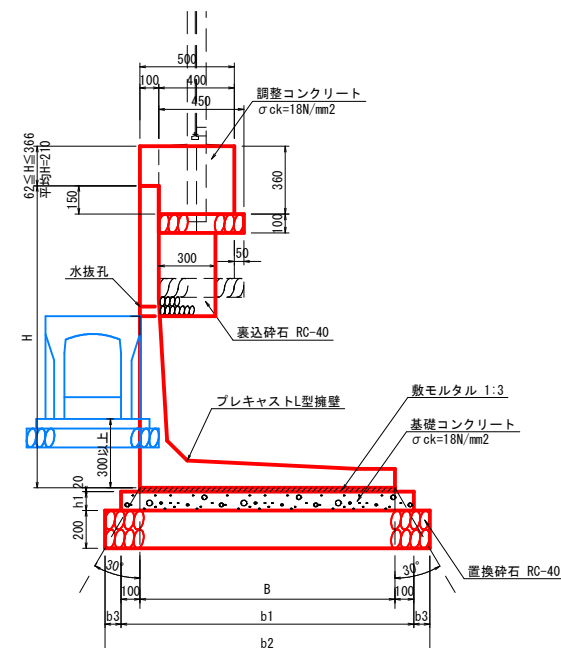
基礎地盤	H	B	b1	b2	b3	h1
砂質土用	1900	1400	1600	1770	85	100
	2000	1450	1650	1820		
	2300	1650	1850	2080	115	150

地盤反力一覽表 (kN/m ²)	
規格H	地盤反力(常時:安全率3倍)
H2300	$57.30 \times 3 \div 172$

・置換碎石の厚さは地質調査結果からの推定である。
施工時に必要地耐力に満たさない場合は碎石厚を深くする等の対応を行うこと。

材料表			10m当り			
名 称	規 格	単位	数 量			計 算 式
			H-1900	H-2000	H-2300	
プレキャストL型擁壁	砂質土用	個	5.000	5.000	5.000	10.0/2.0
敷モルタル	1:3	m3	0.280	0.290	0.330	B×0.02×10.0
基礎コンクリート	18N/mm2	m3	1.600	1.650	2.775	b1×h1×10.0
基礎型枠	均し	m2	2.000	2.000	3.000	h1×2×10.0
置換砕石	RC-40 t=200	m2	17.700	18.200	20.800	b2×10.0

4型プレキャストL型擁壁 S=1:20



基礎地盤	H	B	b1	b2	b3	h1	備考
砂質土用	800	1000	1200	1370	85	100	H1200 頭切り
	1100	1150	1350	1520			H1500 頭切り
	1400	1250	1450	1620			H1600 頭切り
	1700	1350	1550	1720			H1800 頭切り
	2000	1550	1750	1980	115	150	H2100 頭切り

材料表 (調整コンクリート)				10m当り
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(0.40 \times 0.36 \times (10.0-10.0/2.0 \times 0.40) + 0.10 \times 0.21 \times 10.0)$	1.362
型 枠	小型構造用	m ²	$0.36 \times (10.0-10.0/2.0 \times 0.40) + 0.21 \times 10.0$	4.980
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	$0.45 \times (10.0-10.0/2 \times 0.40)$	3.600

地盤反力一覽表 (kN/m ²)	
規格H	地盤反力(常時:安全率3倍)
H2000	$60.93 \times 3 \div 183$

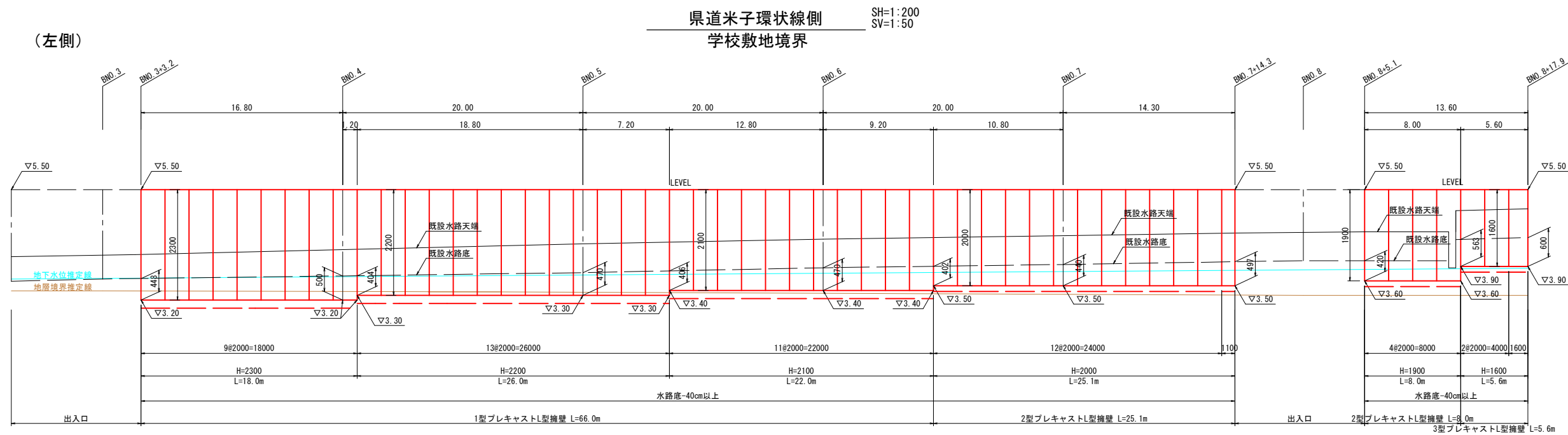
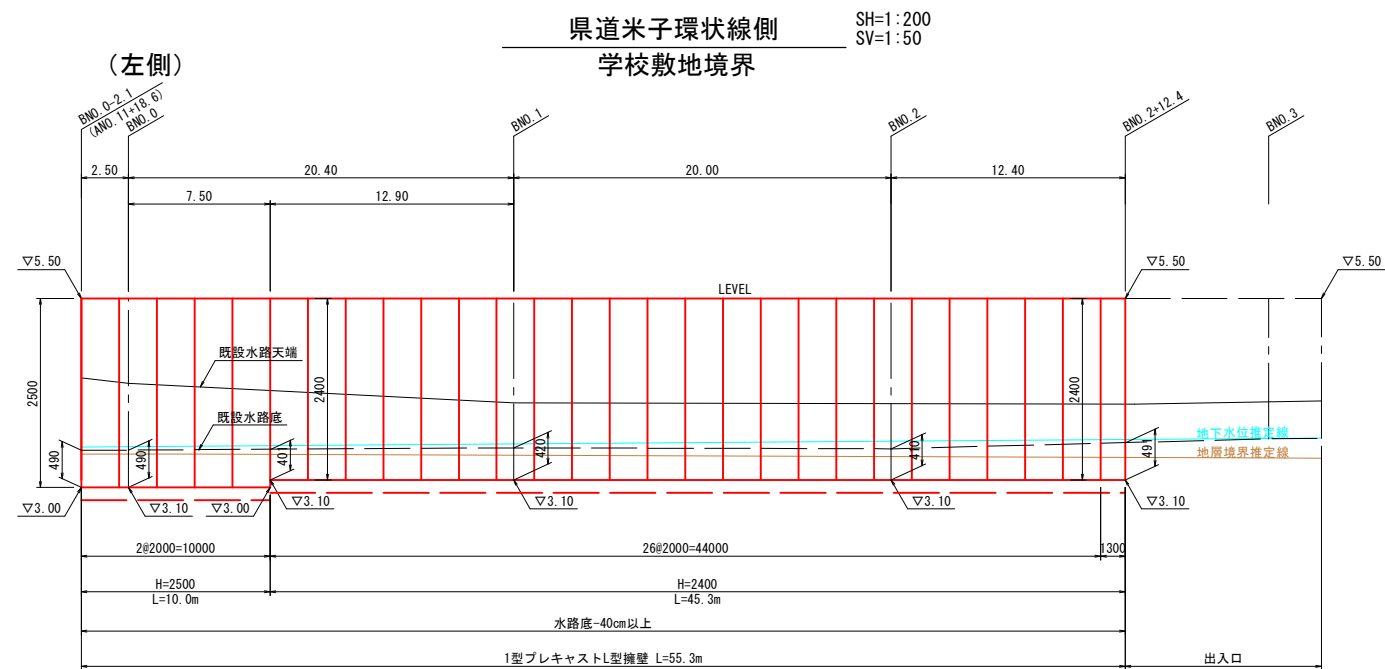
・置換碎石の厚さは地質調査結果からの推定である。
施工時に必要地耐力に満たさない場合は碎石厚を深くする等の対応を行うこと。

材 料 表			10m当り					
名 称	規 格	単位	数 量					計 算 式
			H-800	H-1100	H-1400	H-1700	H-2000	
プレキャストL型擁壁	砂質土用	個	5.000	5.000	5.000	5.000	5.000	10.0/2.0
敷モルタル	1:3	m3	0.200	0.230	0.250	0.270	0.310	B×0.02×10.0
基礎コンクリート	18N/mm2	m3	1.200	1.350	1.450	1.550	2.625	b1×h1×10.0
基礎型枠	均し	m2	2.000	2.000	2.000	2.000	3.000	h1×2×10.0
置換砕石	RC-40 t=200	m2	13.700	15.200	16.200	17.200	19.800	b2×10.0

A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 プレキャストL型壁構造図(参考図)		
縮尺	1:20		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

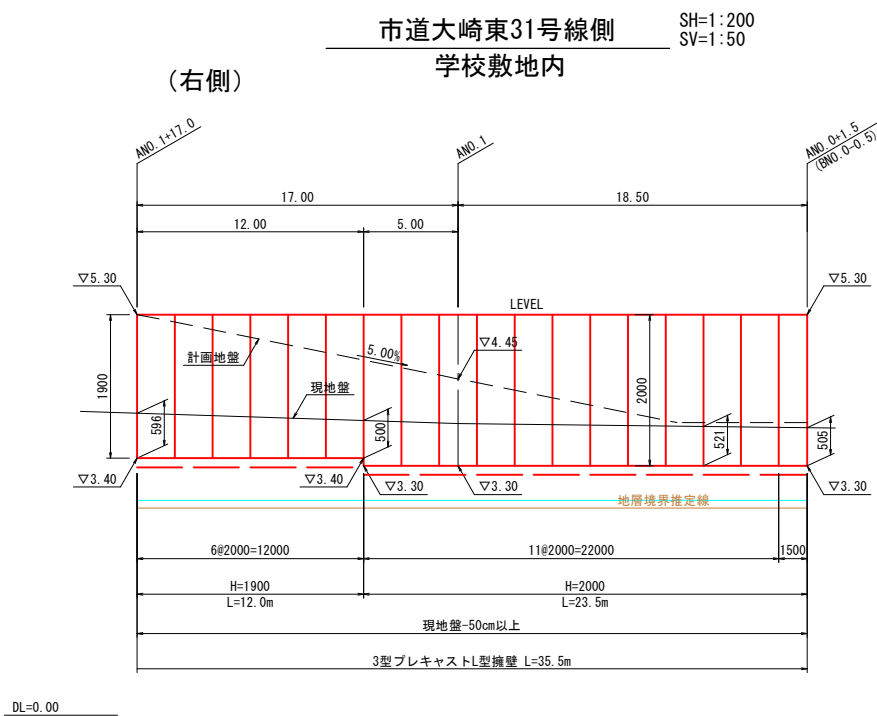
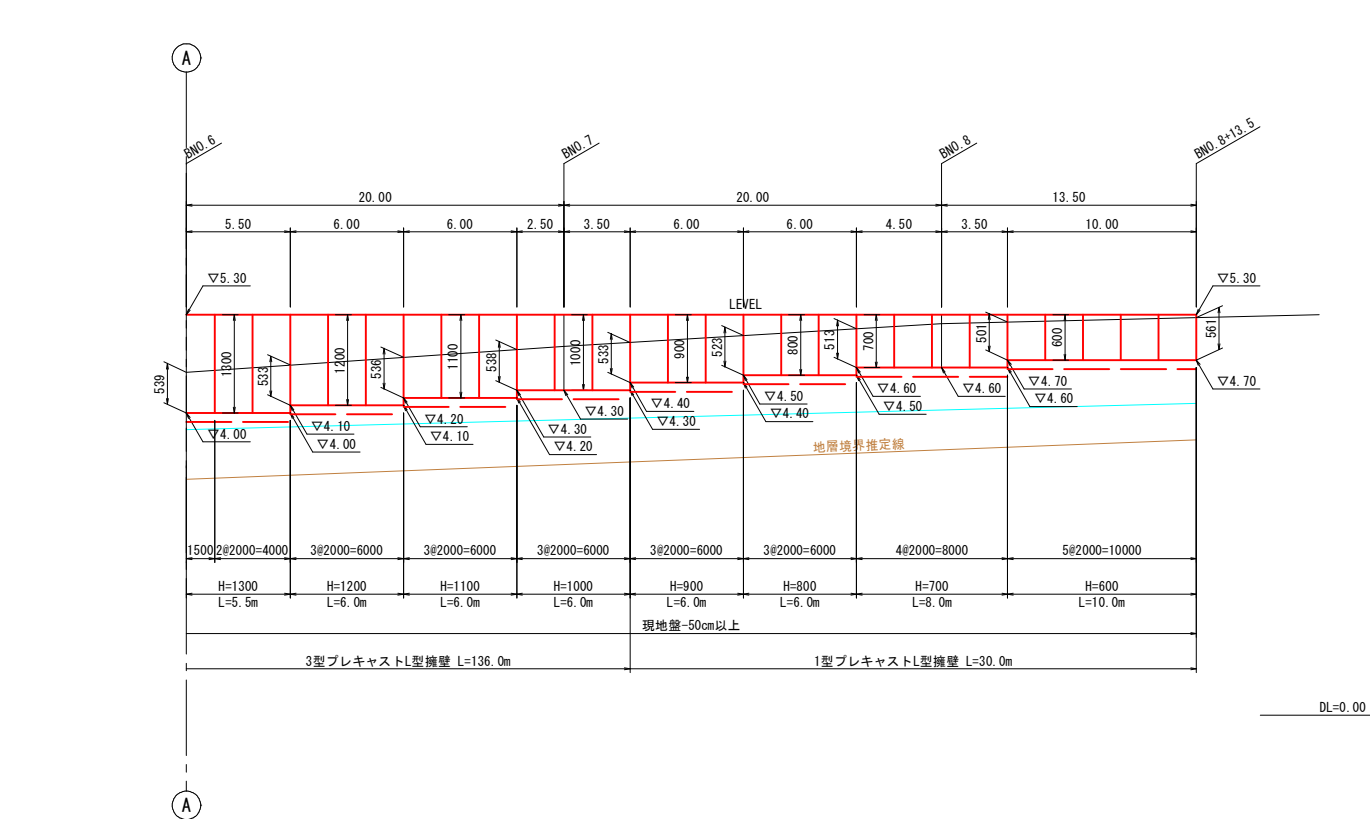
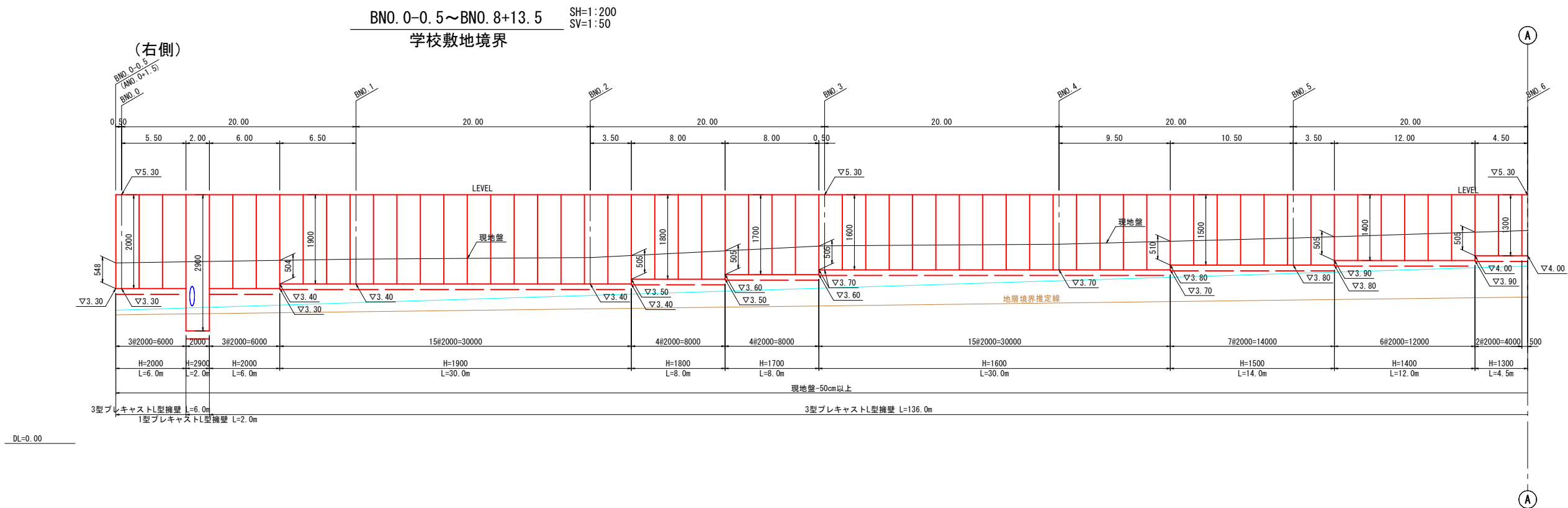
プレキャストL型擁壁展開図1
(参考図)



A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 プレキャストL型擁壁展開図1(参考図)		
縮尺	SH=1:200 SV=1:50		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

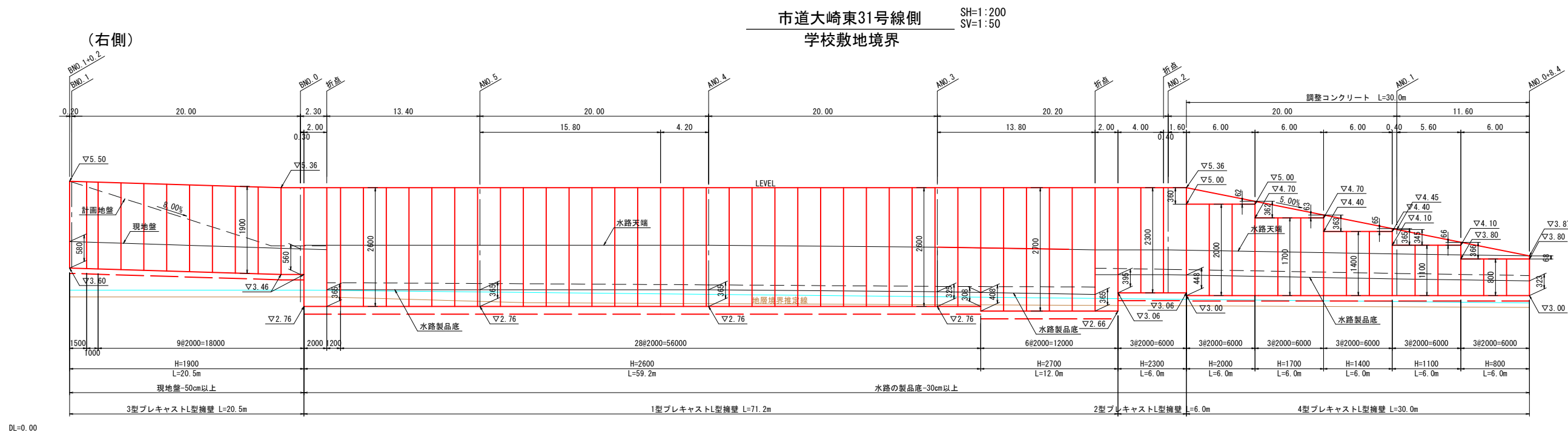
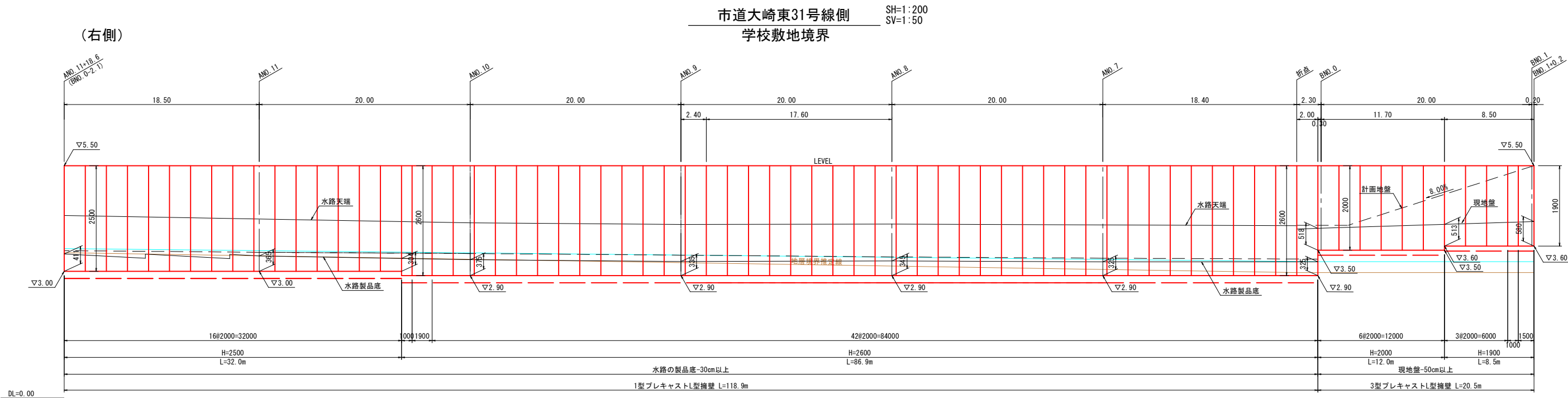
プレキャストL型擁壁展開図2
(参考図)



A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 プレキャストL型擁壁展開図2(参考図)		
縮尺	SH=1:200 SV=1:50		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

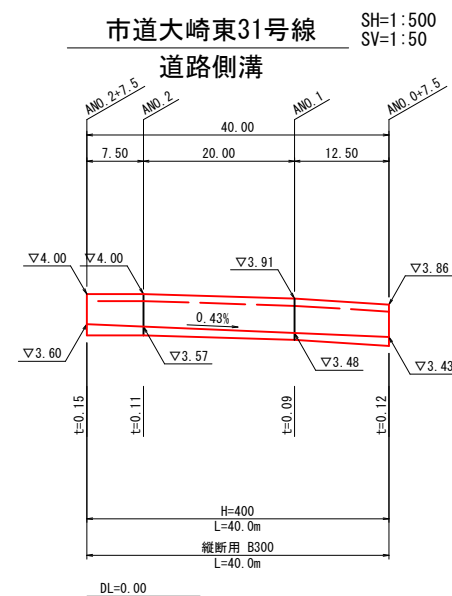
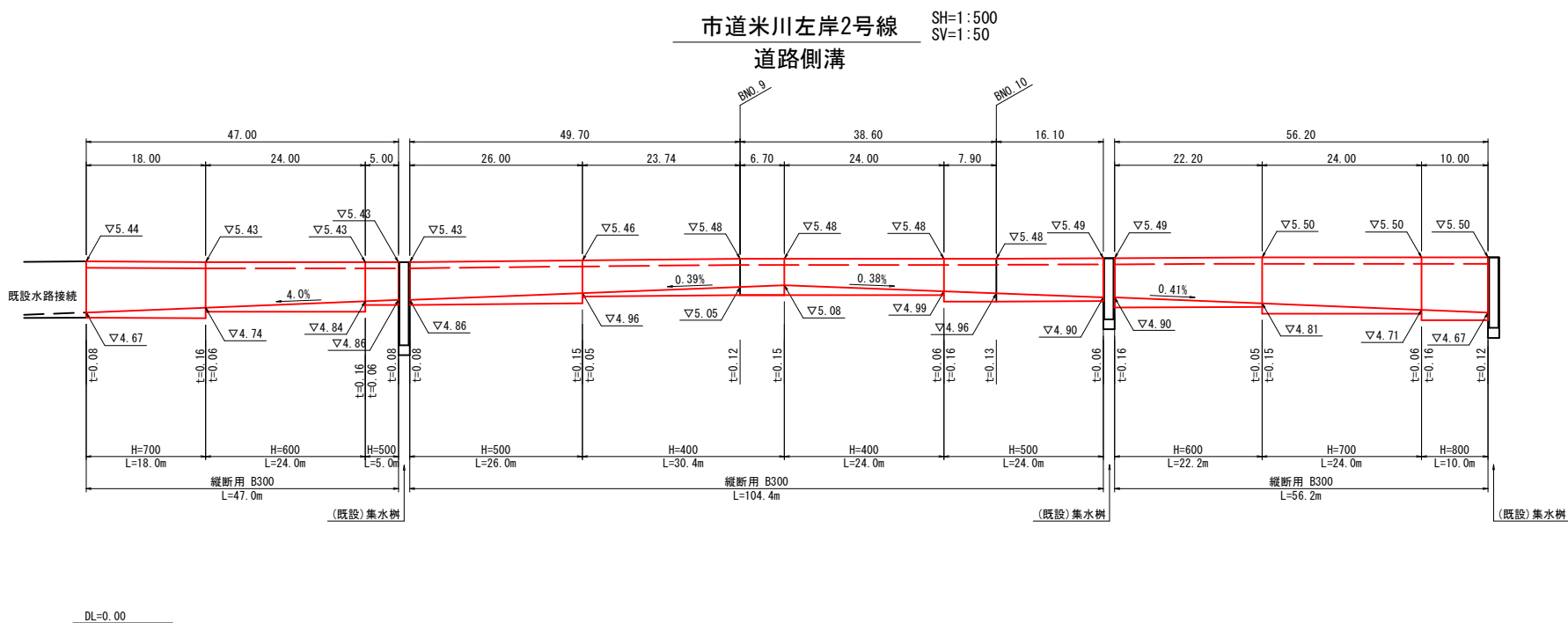
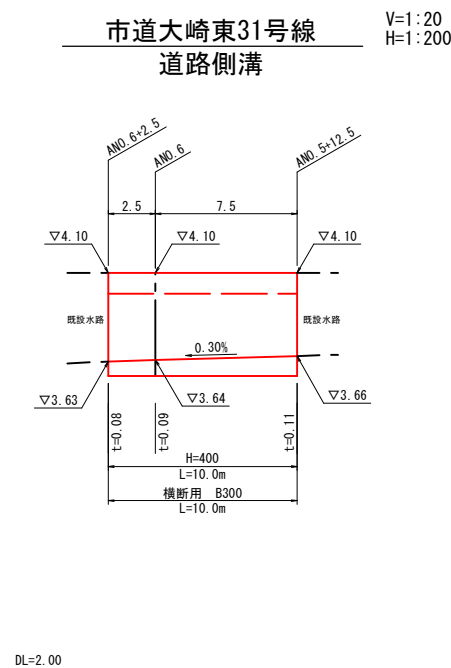
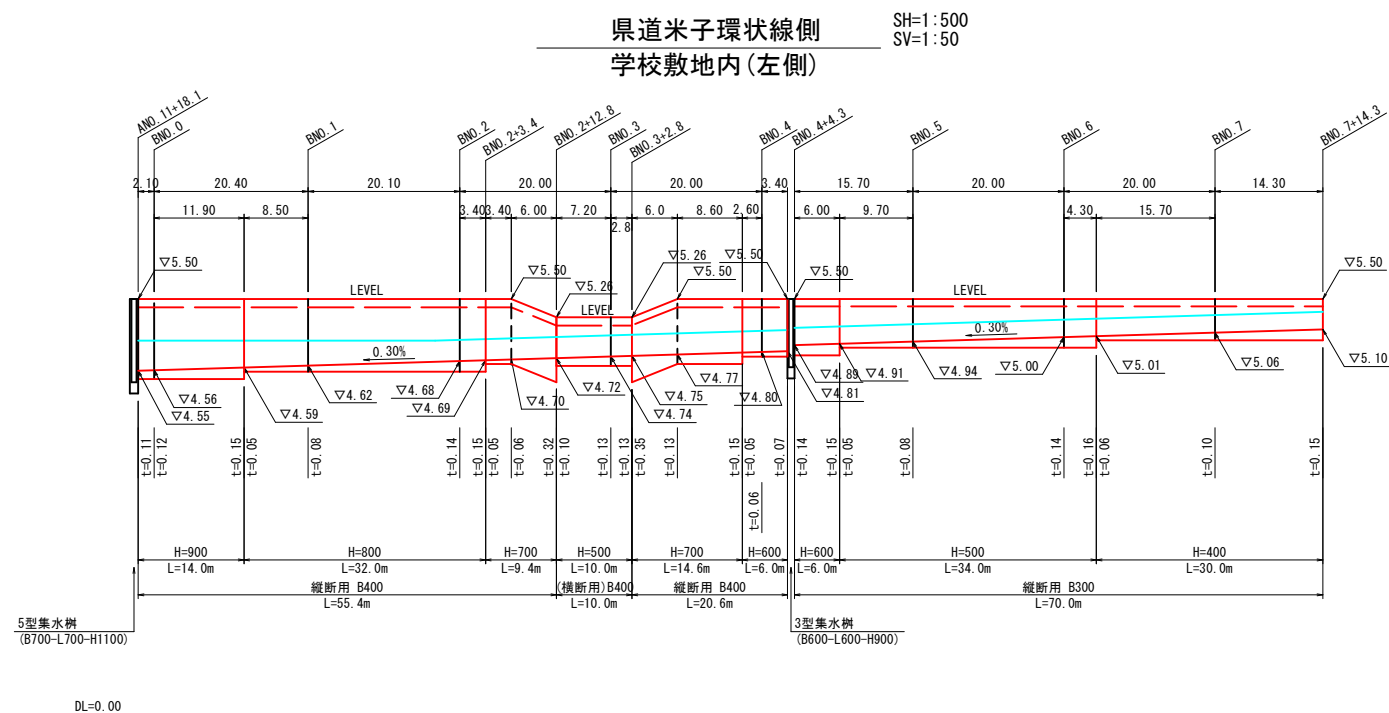
プレキャストL型擁壁展開図3
(参考図)



A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る敷地造成工事 プレキャストL型擁壁展開図3(参考図)		
縮尺	SH=1:200 SV=1:50		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

自由勾配側溝展開図1(参考図)

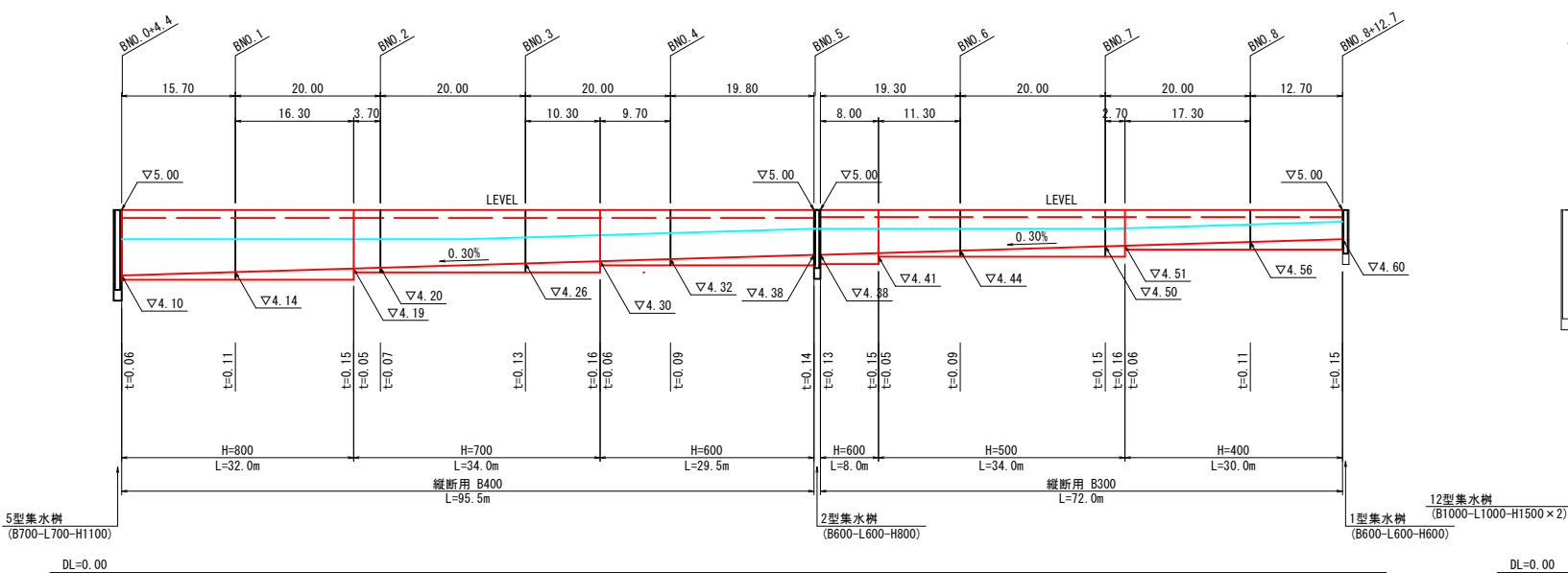


A3:50%縮小

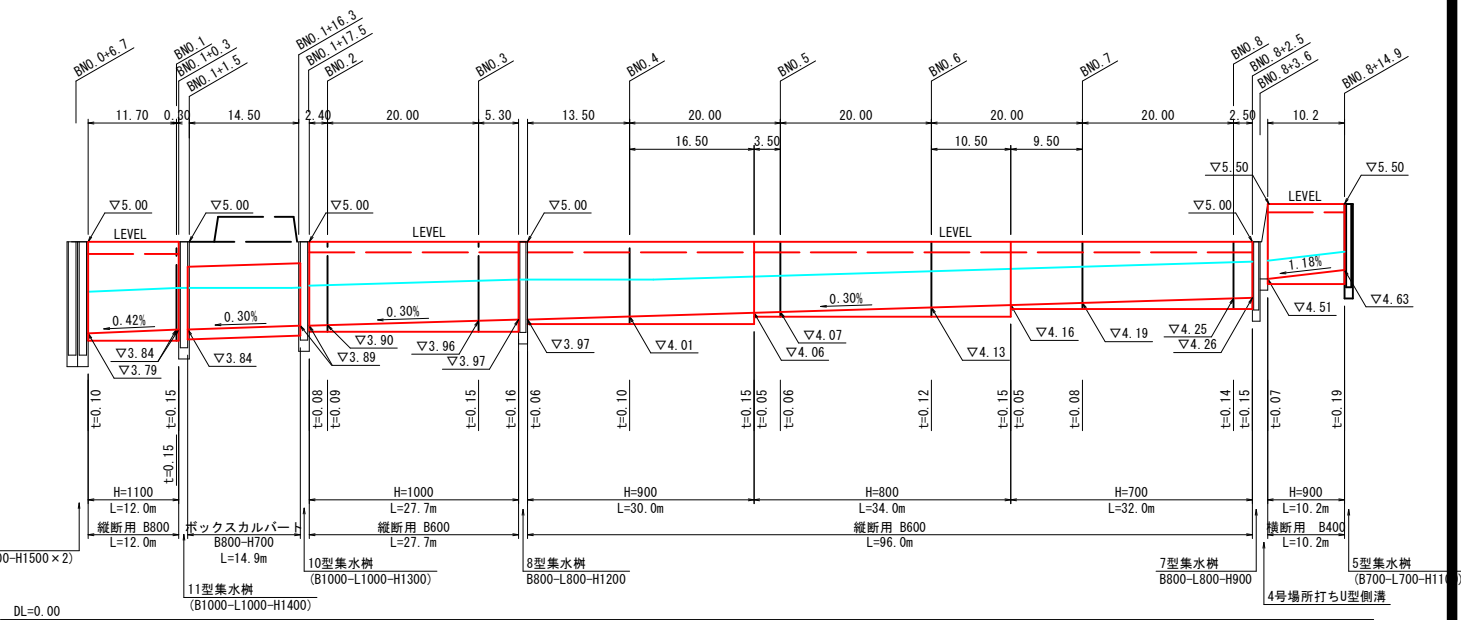
図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 自由勾配側溝展開図1(参考図)		
縮尺	図示		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

自由勾配側溝展開図2(参考図)

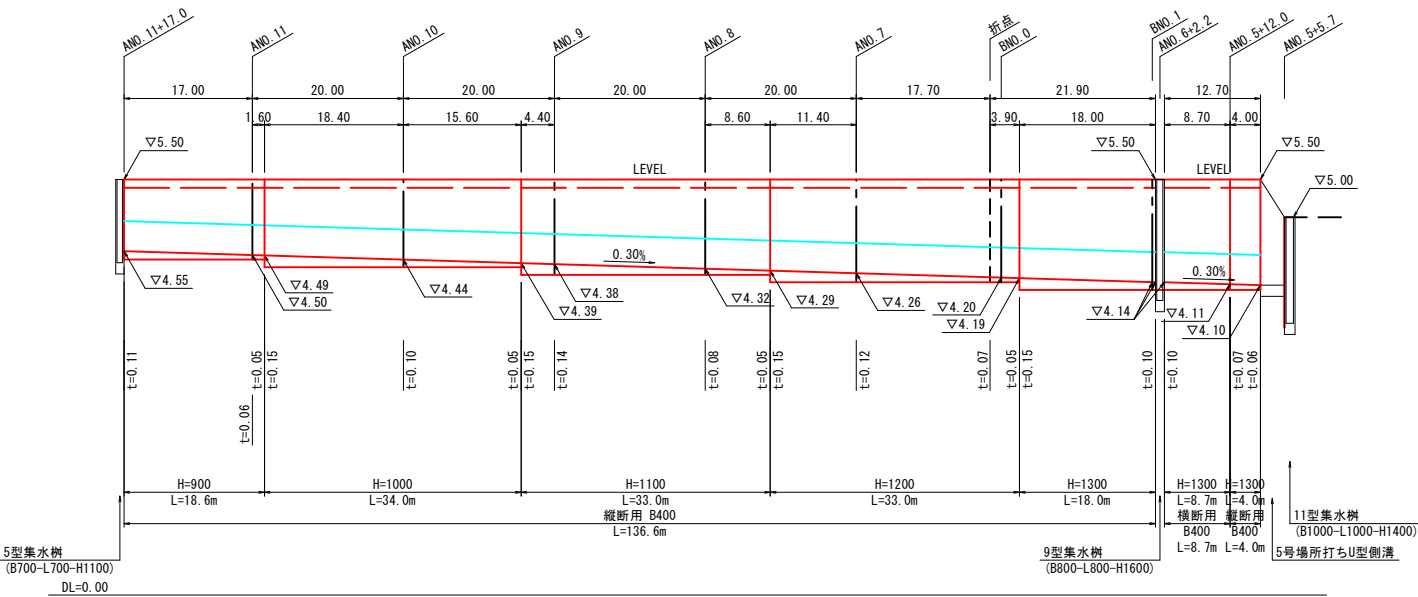
学校敷地内右側 SH=1:500
SV=1:50



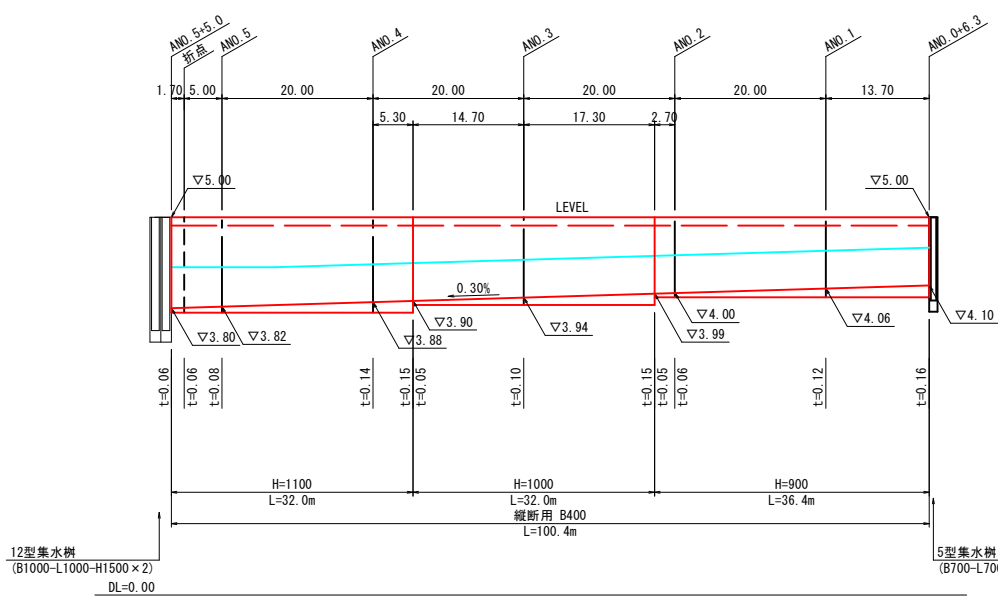
学校敷地内中央付近 SH=1:500
SV=1:50



市道大崎東31号線側 SH=1:500
SV=1:50
学校敷地内



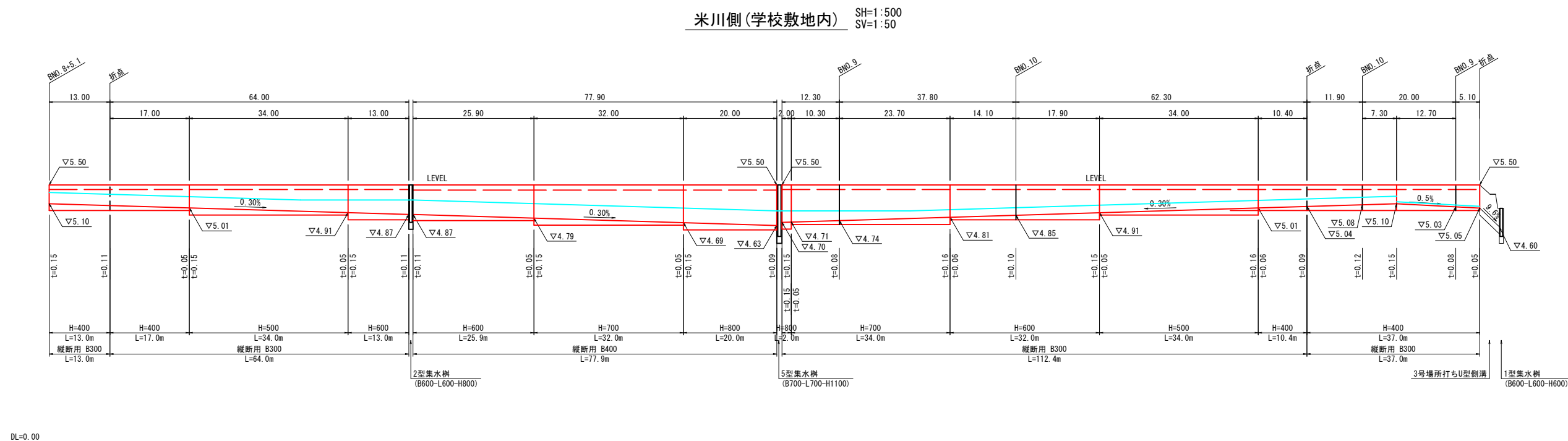
市道大崎東31号線側 SH=1:500
SV=1:50
学校敷地内



A3:50%縮小

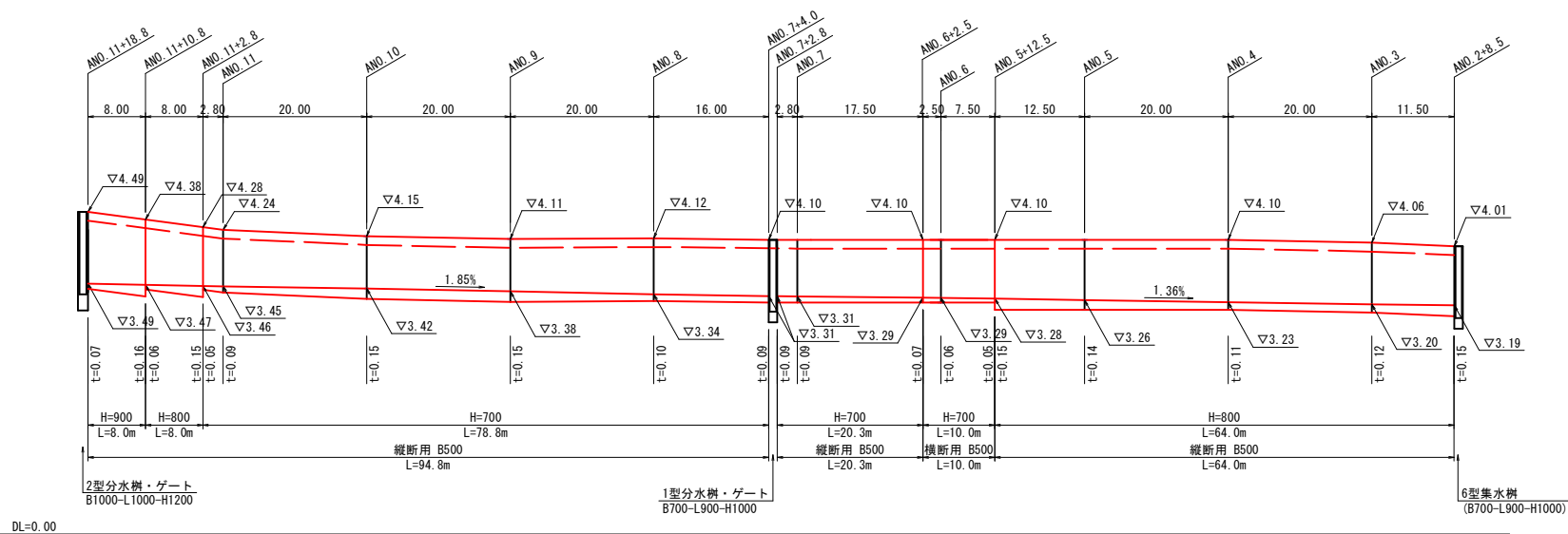
図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 自由勾配側溝展開図2(参考図)		
縮尺	図示		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

自由勾配側溝展開図3(参考図)



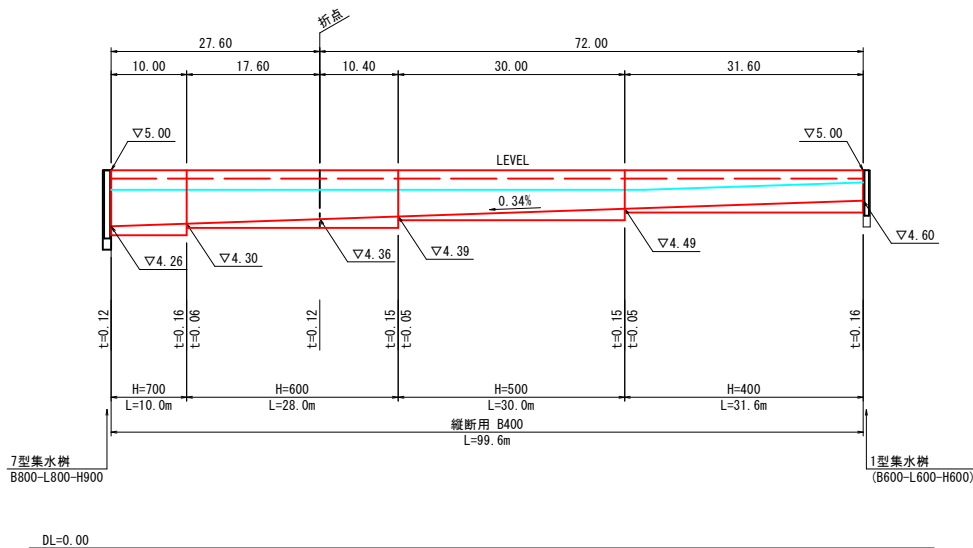
市道大崎東31号線側
水路敷

SH=1:500
SV=1:50



BN0. 8+13. 6付近
学校敷地内

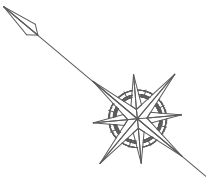
SH=1:500
SV=1:50



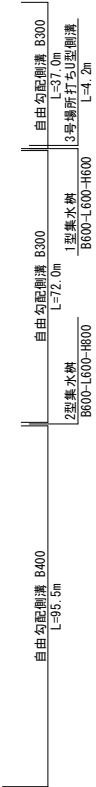
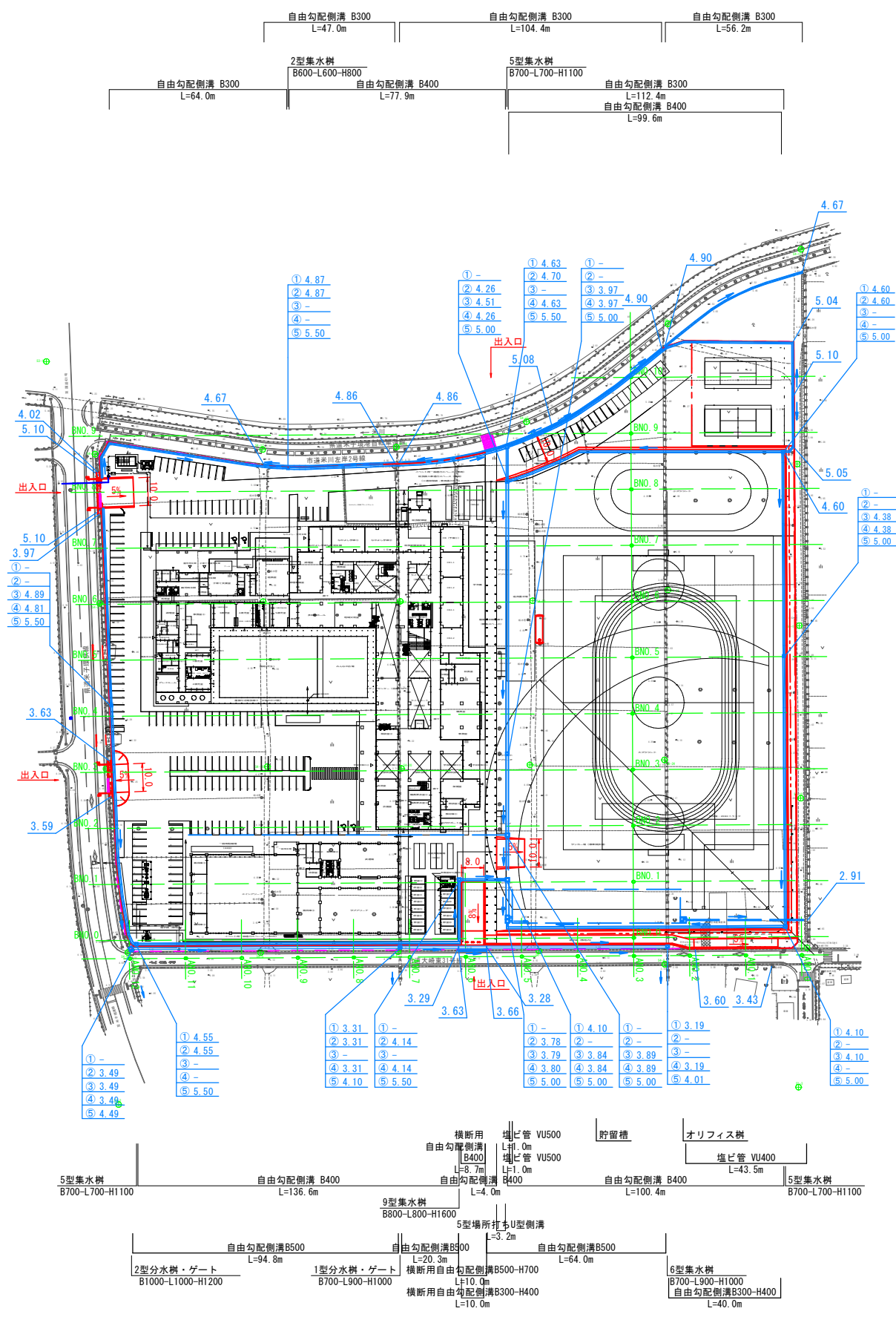
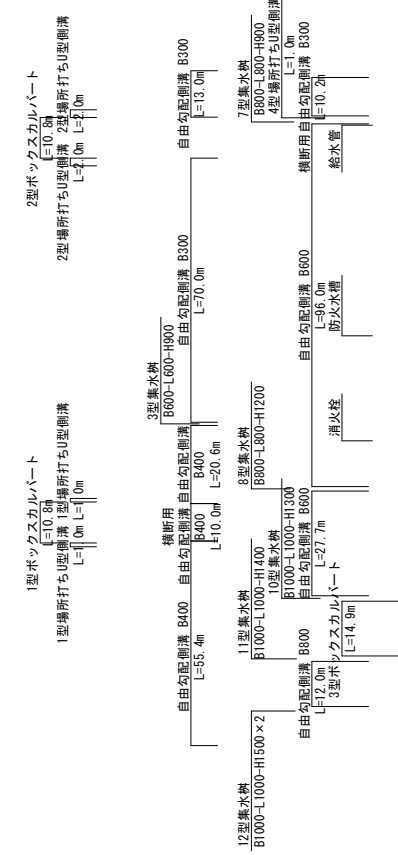
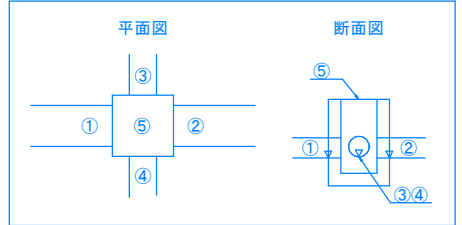
A3:50%縮小

図面番号	第	枚内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 自由勾配側溝展開図3(参考図)		
縮尺	図示		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			

排水系統図（参考図） S=1:1000



高さ表示位置凡例



A3:50%縮小

図面番号	第	校内	号
図面名称	美保地区義務教育学校整備事業に係る 敷地造成工事 排水系統図		
縮尺	1:1000		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部道路整備課			